



新年のごあいさつ

高知市老人クラブ連合会
会長 三宮 尊良

二〇二一年の新年を迎えました。会員の皆様、明けましておめでとうございます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

高知市老連は、今年創立六十年目となりました。誠に残念ながら一昨年三月以降、新型コロナウイルス感染拡大のため、主催する三大事業が全て中止となりました。更に、元事務局職員に依る不祥事に依り、貴重な自主財源の殆どを失う事態となりました。そのため、市老連組織の資金ショートを大変心配致しました。

今回、事務局職員の頑張りと会計監事の皆様方のお力添えの賜もでの、九月末での中間決算をあげいただきました。中間決算の結果を拝見し、最悪の事態はないと言ふべきでした。昨年の秋以降は、安堵致しました。昨年の秋以降は、コロナ感染も沈静化の兆しがあります。

今年は心機一転、通常の社会情勢となりますよう強く期待したいと思います。

会員の皆様方の一層のご理解とご協力を願い申し上げます。

私たちは、高知市老人クラブ連合会の活動を応援しています

高知市老連だより

令和4年(2022年)1月発行



年頭挨拶

高知市長 岡崎 誠也

新年おめでとうございます。高知市老人クラブ連合会

の皆様には、新たな年を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。日頃から、高齢者の生きがいづくりや健康づくり活動に精力的に取り組まれ、本市の高齢者福祉に大きく貢献されておりますことを心から感謝申し上げます。

さて、少子高齢化や人口減少の進行による高齢化人口の増加が急速に進行している中、本市においても少

子高齢化や人口減少が地域社会に影響を及ぼしています。「縁」の希薄化、核家族化による家族内の支えあいの低下に加え、児童虐待や「80代の親が「50」代の子供の生活を支える「8050問題」等の多様な福祉課題がますます複雑・深刻化していく状況です。

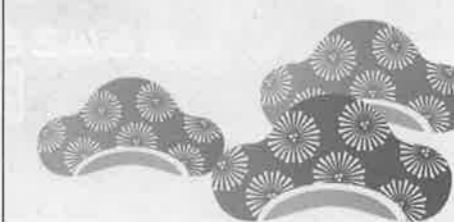
さらに、新型コロナウイルス感染拡大に伴う社会の変容は、地域や社会のあり方を問うこととなります。

こうした中、老人クラブで取り組んでいただいている「縁」を結び、高齢者の訪問などの「友愛活動」、花いっぱい活動などの地域貢献や子供たちの成長・安全を見守る「奉仕活動」、趣味のサークルや健康教室などの「生きがいづくりや健康づくり活動」は、まさに「縁」を結び、高齢者のみならず、地域にお住まい

の方々の暮らしの中で「心の豊かさ」を感じられる活動をお願いします。今まで、「集い、話し、笑う」時間の中で連綿と積み重ねてこられた「縁」や「心の豊かさ」を感じづらいうこともあります。これまで、「集い、話し、笑う」時間の中で連綿と積み重ねてこられた「縁」や「心の豊かさ」が感じづらいうこともあります。

た。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、老人クラブ活動そのものの自粛をお願いした期間もあり、これまで、「集い、話し、笑う」時間の中で連綿と積み重ねてこられた「縁」や「心の豊かさ」が感じづらいうこともあります。今まで、「集い、話し、笑う」時間の中で連綿と積み重ねてこられた「縁」や「心の豊かさ」が感じづらいうこともあります。

こうした中、老人クラブで取り組んでいただいている「縁」を結び、高齢者の訪問などの「友愛活動」、花いっぱい活動などの地域貢献や子供たちの成長・安全を見守る「奉仕活動」、趣味のサークルや健康教室などの「生きがいづくりや健康づくり活動」は、まさに「縁」を結び、高齢者のみならず、地域にお住まい



高知市医療相談窓口のご案内

このようない不安やお悩みのある患者さんやご家族の相談をお受けしています。

高知市では、医療に関する患者さんや住民の方からの相談をお受けし、相談者に助言や情報提供を行うとともに、これらの情報を医療機関に提供することにより、医療安全を推進し、医療に対する信頼を確保することを目的として、医療安全支援センターを設置しています。

当センターの『高知市医療相談窓口』には、専門の相談員を配置し、医療に関する様々な相談をお受けしています。お気軽にご相談ください。

治療内容が分からなくて
不安なんですが…

どこに相談したら
いいのか分からぬ…

どんな医療機関を受診
すればいいか分からない…

医療機関の対応に
ついて疑問がある…

医者にかかる10箇条

- 伝えたいことはメモして準備
- 対話の始まりはあいさつから
- よりよい関係づくりはあなたにも責任があります
- 自覚症状と病歴はあなたの伝える大切な情報
- これから見通しを聞きましょう
- その後の変化も伝える努力を
- 大事なことはメモを取って確認
- 大納得できないときは何度も質問を
- 医療にも不確実なことや限界がある
- 治療方法を決めるのはあなたです

出典:ささえあい医療人権センターCOML(コムル)



役職	プロック	氏名
会長	潮江南	三宮 尊良
副会長	春野	小寺 雅夫
副会長	大津	藤岡 省次
副会長	鏡	大崎 達美
副会長	薊野	北代 俊雄
副会長	朝倉	浜田 札子
	学識経験者	池内 章
理事	鴨田	西岡 知江
理事	潮江北	山本 哲也
理事	長浜第一	中平 正和
理事	三里	山岡 富子
理事	五台山	長崎 正字
理事	介良	竹村 次郎
理事	布師田	大原 春夫
理事	高須	田所 初美
理事	一宮	泉 明男
理事	高知街南街下知	福留 聖造
理事	江の口	宮部 明生
理事	秦	足達 雅子
理事	初月	清岡 晃
理事	旭	高島 敏博
監事	一宮	福原 次善
監事	一宮	石橋 照久
監事	外部監査	村岡 晃
事務局長	事務局	舛田 郁男

地域の皆さんとともに



山手クラブは昭和六十年四月一日に設立され、現在男性九名女性十九名、計二十八名のクラブです。毎週木曜日の九時四十五分から山手町にある観音寺で百歳体操をしていると上田会長にお伺いしていましたので、事務局がおじゃました。

この日の参加は男性四名、女性四名の計八名。階段を上がりないで、二階の会場まで行けないので、固定の人数になっていますが、一番多いときは今より六人多い人数で会場が満杯だったそうです。体操を始めて十一年だそうです。

皆さん毎週の常連さんなので、体操のプログラムを熟知しており、おもりの取り付け取り外しがスムーズです。プログラムの途中で上田会長が「無理せんよう」にとか、「水飲んだ?」と皆さんに声をかけていて、やさしい空氣に包まれています。

合写真をお願いすると、会長さんが「女人人はクレヨンで顔を塗らないかんで」と言つて大爆笑。また、九十歳の方が今日のメンバーにいると聞いて私は驚きのあまり大声をあげてしまいました。

アットホームな山手クラブさん、これからも百歳体操で楽しく元気に活動されることを願つております。

平成十三年十二月五日の第二十八回シニア演芸大会の体操の発表の出番を待っている時に、いつもと違う

旭
— 山手クラブの上田憲夫会長を訪ねました —



平成十三年十二月五日の第二十八回シニア演芸大会の体操の発表の出番を待っている時に、いつもと違う

感覚に襲われ、気がついたら病院でした(同じクラブの西岡さんが異常に気付いて救急車を呼んでくれたと聞きました。池内さんの顔を見ない日はないくらい、ほぼ毎日、健康増進室のマッサージに来てくれています。

お知らせ 紹介コーナー
老人クラブ この街 この人
憩健康会A すみれ 池内 鄭美さん(87)



頑張り努力して成長する。あの頃に頑張ったことが成長につながります。それが子厨房人が五人で卵焼き替わるうでの、主婦に頑張ります。その後に知る。身体の右半分が重く動かず、息子に「手づかみでも食べないかん」と励まされ、病院でのリハビリを毎日頑張ります。皆さんは、後ろで西岡さんが異常に気付いて救急車を呼んでくれたと聞きました。池内さんの顔を見ない日はないくらい、ほぼ毎日、健康増進室のマッサージに来てくれています。

**R3
11/10 ミニトレッキング(工石山)を
しながら健康づくり**



皆さん、このすぐ身近にある市民の森「工石山」の紅葉を満喫しながらミニトレッキングを行い、この森の魅力と知識を深め、景色を気軽に楽しみ、そして自然の中を探索し、健康な身体作りを目指しました。

トレッキング中は、工石山青少年の家の指導員仁尾さんや高知市森林組合代表の池田さんによる工石山の自然や動植物の話を聞きながら、ミニトレッキングを楽しみました。

頂上では、秋の澄み切った高い空、紅葉、そして素晴らしい展望を野点のキリマンジャロコーヒーを飲みながら満喫しました。

●トレッキングコース（ゆっくりと約5時間）：工石山登山口→杖塚→北回りコース→県の木歩道→白鷺岩→トド岩→北の頂→工石山山頂（昼食）→北回りコース→赤良木展望台→杖塚→工石山青少年の家

**R3
11/5 県老連主催
ろうれんピック
2021**




●場所：県立春野総合運動公園、体育館大アリーナ（ワナゲ）、運動広場C（ペタンク）、運動広場D（グラウンド・ゴルフ）
●参加人数（老人クラブ会員）：ワナゲ13名、ペタンク4名、グラウンド・ゴルフ27名 計44名

競技名	成績（クラブ会員）
グラウンド・ゴルフ	第3位：島崎 勝義 / 第6位：光國 繼男（敬称略）

Sport in Life 推進プロジェクト

このプロジェクトは、応募代表の株第一興商がスポーツ庁より受託して実施する、「運動習慣化」を目標とした実証実験です。全国で4市が選ばれ、高知市では当老人クラブ連合会が参加しました。メンバーは、当連合会理事と女性部員合わせて40人ほどで、2つの会場に分かれてそれぞれ12回ずつ行います。参加者は、テレビモニターを使った脳トレと運動のメニューに四苦八苦しながらも楽しく取り組んでいます。



**R3
8/6 第43回 戦争と平和を語る会**




今年は櫻木敏幸さんをお迎えし、「過去の戦争と教訓」と題して語っていただきました。本会の講演を通して戦争の愚かさと悲惨さ、平和の尊さを語り継いでいくことの

あしたを元気にリビングドバーン

女性部花植え 城西公園

新型コロナウイルス感染拡大のため中止となっていた花植えを2年ぶりに行いました。久しぶりの花植えで笑顔の花も咲きました。



11/5
金

航空界の話題といえば、昭和十四年(一九三九年)現毎日新聞社が世界一周の快挙を達成したことです。それに先立つ二年前、日本戦争が起つた頃、我が國の航空無線設備は制空権確保のため全国数か所に建設され、そのうちの一つが高知だったのです。高知の施設は私が勤めた高知市長浜字横田野に「長浜航空無線送信所」「野市航空無線受信所」「横浜航空無線送信所」の三か所で構成されました。

長浜無線局は平屋建てで、昭和十四年(一九三九年)現毎日新聞社が世界一周の快挙を達成したことです。それに先立つ二年前、日本戦争が起つた頃、我が國の航空無線設備は制空権確保のため全国数か所に建設され、そのうちの一つが高知だったのです。高知の施設は私が勤めた高知市長浜字横田野に「長浜航空無線送信所」「野市航空無線受信所」「横浜航空無線送信所」の三か所で構成されました。

掛けデルビル電話機が一台あり、電話番号は「長浜五十四番」でした。ハンドルを廻すと郵便局に繋がり、交換手が居て相手方に繋いでくれました。

余談ですが、無線機は朝一番に調整すれば、その後の再調整は殆ど必要なく、割と楽な業務でした。終戦間もない頃はいろいろな楽しみ事がありましたが、私たちの遊びは山や川での遊びと、室内ではまり

つき・かるた取り・おじゃみ・着せ替え人形などでした。着せ替えのため、いろいろな模様の服をつくるのが楽しかった。また中学生の時、美術の先生から水彩画(写生)をほめてもらい、玄関の壁に展示してくれたこと。一その時の嬉しさから描くことが好きになりました。

季節のいろいろな色彩の花が咲くと描くと興味がわきます。専門の先生から習ったこともなく自己流ですが、そのひとつ、無心に花に向かうことができることは幸せなひと時なのです。

長浜航空無線送信所の思い出



横田野若松会 滝沢 速水

「TF五〇四短波送信機一台(高さ三十センチの大きな真空管一本の並列接続で陽極板への電柱をつないで作つた柱一本が、それだけ高さ四十五メートル、間隔数十メートルで聳え立ち見応えのある風景でした。

こうして月日も流れ、電話方式は磁石式から共電式に更に自動式へと移り変わり、交換手は別の職場へと移ってきました。また、通信界も無線のトンツー通信からマイクロ無線と変わり、同軸ケーブル通信、更に進んで光通信へと発展しました。目覚ましい発展です。

話をしなければなりません。私は七十八歳、昭和十八年生まれです。田舎で育った私たちの遊びは山や川での遊びと、室内ではまりつき・かるた取り・おじゃみ・着せ替え人形などでした。御倉橋たもとの浜屋旅館での飲み会、無線局に暗室を作り、写真の現像焼付、また近くの石田商店のオート三輪車を借用し、高い所の土を低い所に運んで地面をならし、テニスコートを造つて昼休みにはテニスを楽しむなど、数々の思い出がよみがえってきます。

花に魅せられて

横浜新町 見元不一子



私たち、高知市老人クラブ連合会の活動を応援しています

水一筋30年
より良い環境をめざして

- ◎下水道の運転・維持管理
- ◎各種薬品販売

高知プラントサービス株式会社

〒780-0056 高知市北本町1-10-31 高知八州ビル6F
TEL 088-822-7191 FAX 088-822-7186

高知市老連だより



独身者友の会 活動報告 (令和3年12月1日)

日帰り旅行
さめうら荘でいただく土佐あかうしのランチと
バームクーヘン作り



こんにちは。春野弘岡中市民会館ミニデイの代表推進員の川村美智子です。弘岡中の福寿会は、春野町の社協で何年も活動していましたが、令和元年に春ニデイに変更して先輩達がいろんな事をやっていました。

令和二年より私が代表推進員になり、会員約三十人位です。

何をやつたらいいのか、いろいろ考えていました。コロナになりましたらいかわからないまま、みんな相談しながら頑張っています。

一百歳体操、編み物、カラオケ、ヨガ、折り紙、折り紙では年に一度、干支の色紙を作っています。これはもう十年続けています。

その他、いろいろな先生たちに講演もしてもらいました。市老連が開催するミニディ研修にも参加し、他の地区の人の話も聞いて勉強したいと思います。これからもよろしくお願ひします。

**春野弘岡中市民会館
ミニデイ活動報告**

代表推進員 川村美智子



「独身者友の会」の他の事業が中止になる中、今年度2回目の日帰り旅行に行ってきました。お天気にも恵まれ参加者は21名。炭火で焼く手作りバームクーヘンは皆さん上手に焼き上がり、大盛り上がりです。さめうらダムの美しい湖面を楽しみながらいただく土佐あかうしのステーキは芳醇で大満足です。

帰りの道の駅でたくさんのお土産を買い込んで帰路につきました。お互いに交流を深め、またやりたいねえと早速次の計画を立てようと思っている独身者友の会でした。





フラダンス
講師 山川 瑞代



山川先生

太平洋の真ん中に浮かぶ島々ハワイ。心地よい貿易風と澄んだ青い海、甘い花々や果実の香り、そんなハワイの大自然に育まれた「フラ」。

「フラ」とは「踊り」という意味の言葉です。ハワイの人々の生活に溶け込み、古代から今日までハワイの歴史と文化を語るのに欠かせません。

フラは詩歌をまるで手話のように、例えば風や大地や人々の姿や花など、手の振りで表現しながら、大らかでゆったりした音楽と共に足でリズムをとり、歌詞にふさわしい表現をします。

すてきな音楽に合わせて踊ると、フラの詩の中から、ハワイアンソングから、語りかけてくるアロハにつつまれて、いつの間にかハワイアン気分です。

年齢や体力に左右されることなく、どなたでも気軽に踊りを楽しむことができます。やわらかな動きや表情、しっかり大地を踏みしめて踊ると、身も心も元気に! 健康に!

定例講座では、仲間と親しみ、おしゃべりをし、協力しながらフラを楽しんでいます。ぜひご一緒に楽しみましょう。

第83号 原稿を募集します

次号「高知市老連だより」第83号(2022年7月発行)に原稿をお寄せ下さい。▶投稿内容: クラブの活動記録、エッセイ、俳句・短歌・川柳や絵画・書道・写真など、なんでも結構です。(文章は市販の原稿用紙2枚程度まで。写真がありましたらぜひ添えて下さい)▶注意事項: 必ず氏名・所属クラブ名・電話番号をご明記下さい。不明な点をお聞きする場合があります。▶締め切り: 5月15日▶投稿先: 各単位クラブ会長、ロック会長、または文化事業部、市老連事務局までお届け下さい。

定例講座紹介

洋裁
講師 山本 鈴子



令和3年度の定例講座の洋裁は一昨年前からの新型コロナウイルス感染拡大のため例年の半分、月1回のみの開講となっています。例年、11月の文化祭にはスカート、ブラウスを仕上げてステージ上を颯爽とモデルウォークしてもらうのですが、発表の場である文化祭も2年続けて中止となっています。

例年の半分の少ない時間で宿題もこなしつつ、今年度はブラウスとスカートかズボンの2つを仕上げるために、皆さん和気あいあい楽しみながら頑張っています。

毎回、楽しみに来てくれて、作品を自分で仕上げたと自信をもってくれることが私の喜びでもあります。

皆さんも、楽しい仲間作りをしながら、世界で1つだけの自分ひとりの洋服を作ってみませんか。



山本先生



◆むつみ俳句会

夕風や親と帰りし地蔵盆

山の家帰りて先づは徹退治

水の町紫陽花街道人多し

地球儀を半周回す敗戦日

岡崎 上田 国昭

山地 川海 千鶴

福岡 和子

楊梅の選り食ひと言ふ皿囲む

河野 紅柳

文芸欄



